

東日本研修センタ公開講座の実施模様

1. はじめに

東日本研修センタでは、総務省主催の2019年度「情報通信月間（5月15日～6月15日）」に合わせて、ブロードバンドサービスを支える情報通信設備の概要と研修設備等を紹介する公開講座を実施しました。

2. 実施概要

- (1) 講座名 「ブロードバンドサービスを支える情報通信設備の紹介」
- (2) 実施日 2019年5月31日（金）
- (3) 参加者数 10名
- (4) 内容

①情報通信建設事業の紹介

情報通信設備等を紹介する前段として、情報通信建設業界の位置づけ及び主な通信設備構成と各分野の工事模様について、説明を行いました。

(写真1)



写真1 情報通信建設事業の紹介

②情報通信設備及びフレッツテレビの概要説明

ブロードバンドサービスを支える情報通信設備及び光サービスの一つであるフレッツテレビの設備概要について、座学及び実習室の研修設備を利用して説明を行い、その設備を構築する技術（光ファイバ接続）の実習体験へ展開しました。



写真2. フレッツテレビ概要及び実習室の研修設備説明

③各種光ファイバ接続の体験と接続の正常性の確認

光ファイバ接続体験では視聴中フレッツテレビの光回線を6箇所切断し、参加者全員で分担して6箇所の再接続を実施して頂いた。

光ファイバ接続の方法として、融着接続器による方法と組み立てコネクタによる接続を実施して頂いた。

そして、再接続の正常性をフレッツテレビが正常に視聴出来るか、否かで確認して頂いた。（写真3）



写真3-1. 融着接続の体験



写真3-2. 組み立てコネクタ接続の体験



写真3-3. フレッツテレビの視聴確認

3. 参加者の主な感想

- ・ 情報通信建設事業の説明、座学、実習室の研修設備見学、実習体験と展開し分かり易い講座であった。
- ・ 光ファイバを現場で接続等、考えた事もなかった。さらに、その接続のために簡単に使える精密なツールや治具を作業者のために開発する英知に感心した。
- ・ 実機による光ファイバ接続体験を通じて、自社でも外注から内製化を今後検討したい。
- ・ 家庭で利用しているフレッツテレビを設備構成としての繋がりを知る事が出来た。さらに光ファイバ接続と貴重な体験であった。

4. おわりに

参加者に、座学・見学・体験を通じてブロードバンドサービスを支える情報通信設備及び情報通信建設業界について、PRが出来ました。